ROTARY INTERNATIONAL 2720

第2720地区 Rotary TAMANA RC

玉名ロータリークラブ週報

2023～2024

世界に希望を生み出そう

R　I　会　長	ゴードンR・マッキナリー
地区ガバナー	膳所　和彦
会長	田中　雄三郎
幹事	深見　京司
公共イメージ委員長	井上　幸

例会日 ■ 毎週木曜日／12：30～13：30
例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4　司ロイヤルホテル内
事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和5年11月30日　No.2582

玉名RCメールアドレス　jimu@tamanar.club
ホームページアドレス　http://tamanar.club

【会長の時間】田中　雄三郎　会長

今日の会長の時間は、ロータリー国際大会のご紹介と推進のご協力の呼びかけと大会登録のお声がけです。

2024年ロータリー国際大会（5月25日～29日：シンガポールでの開催）への出席を会員に呼びかける立場にある私は、ロータリー最大のイベントを通じて、会員皆さまがグローバルなネットワークを広げることが出来るよう、国際大会の推進に、皆さまご協力いただきますようお願い致します。

国際大会の魅力や興奮を伝える内容は、推進キットにも書かれておりますが、国際大会は一生の思い出と友情が生まれる場所として、世界から集まる人達が、世界の地域から抱える課題への解決策について考え、持続可能な変化を生み出す活動の成果を祝えます。

仲間とのつながりを深め、視野を広げながら、一生の思い出、末長い友情を築く事が出来るでしょう。国際大会で出来ることとして、活気あふれる分科会でディスカッションする、本会議に出席して意欲を高める、世界から集まるチェンジメーカー（変革者）とのネットワークを築く、新旧の友人と交流する、友愛の家や展示ブースを訪れる、開催都市の醍醐味を味合う、ライブエンターテイメントとアトラクションを楽しむなどロータリー最大のイベントである国際大会は、会員だけでなく一般の人々にロータリーの活動を知ってもらうチャンスです。今年のロータリー国際大会に参加し、皆さんの活動を世界にアピールしましょう。

プログラムのイベントはすべて、マリーナベイサンズエキスポアンドコンベンションセンターまたは、ナショナルスタジアムで行われます。

詳しくはホームページをご覧ください。常に更新されるとのことですので頻繁にご覧くださいますことをお勧めします！とのことです。

ロータリー制行事のチケットは、オンラインまたは郵送か、FAXで国際大会登録する際にご購入出来るそうです。締切日は、12月15日、2024年3月31日で、いずれも割引の早期登録日です。

登録料が450ドル。詳しくはホームページをご覧ください。日本語を含む複数言語による同時通訳がすべての大会で実施されます。一部の分科会では他の言語で通訳される可能性があります。
5月のシンガポールの気温は25°C～32°Cだそうです。会場は空調が効いていますので、必要に応じて、上着やセーターをご持参くださいとのことです。
現地での移動は、シンガポールの公共機関を無料で利用できるとのことです。バス、MRT(電車)が含まれます。

開会式5月26日。本会議5月27日～29日。分科会同じく5月27日～29日。
閉会式5月29日。友愛の家5月26日～29日です。

参加ご希望の方は事務局で取りまとめて登録しますので申し出下さい。よろしくお願いします。
なお、旅費、宿泊費は、別途かかりますのでご了承ください。
今日の会長の時間は以上です。

【幹事報告】
■例会変更

熊本南RC　　12月4日(月)　17:30～
※年次総会・年忘れ家族会に変更
場所：ホテル日航熊本　５Ｆ「天草」

12月25日(月)　12:30～
※定款に基づき休会

注）１２月４日（月）１２：００～１２：３０のみサインメーキャップ受付いたします。

【出席委員会報告】

会員数	**51（46）名**
出席数	**18名**
出席率	**39.1％**

★馬氷委員　11/30例会
スマイル

前回までの累計　￥330,000
今回　￥18,000
合計　￥348,000

田中会長	深見幹事	本田会員	馬氷会員	松﨑会員
松本会員	中嶋会員	西嶋会員	小関会員	佐藤会員
田村会員	鶴田会員	上田会員	山田会員	吉永会員
吉岡会員	西村会員	坂本会員		

【本日のプログラム】　西嶋会員
ロータリーリーダーシップ研究会報告

みなさんこんばんは。
西嶋です。
先月末に行ってきました、RLIについて簡潔にお話しさせていただきます。

RLIは訳すると「ロータリーリーダーシップ研究会」です。この中で行かれた方も沢山おられると思います堀本会員
。自分は初めての参加でした。

10月29日の日曜日に、大分市のコンパルホールという所で行われました。午前10時から夕方5時まで、ひとつ50分の研修会が午前2つ、午後4つの計6セッション構成されておりずっと各会議室に閉じ込められました。最初から最後まで、緊張感を外すことができない中身の濃い研修会でした。

RLIは大きく3つに分かれます。
◯パートⅠ‥ロータリアンとしての私
◯パートⅡ‥私達のクラブ
◯パートⅢ‥私のロータリーの旅
今回のRLIは「RLIパートⅢ」

この3つ受講終えると、卒後コースっていって「改めてロータリーを学び、さらに深めていく」に向かってくださいとなっています。

このRLIが最終的に目指すのは「ロータリアンとしての成長」なんだそうです。
わたくし西嶋が受けた6セッションのうち、印象に残った第2セッションの「効果的なリーダーシップ戦略」をピックアップしてお話しします。

ここではアメリカの架空のクラブが登場します。「ミルトンクロッシングRC」です。なんか3年前から会員数が半分になったようです。そして問題を数多くかかえてるクラブです。

◯無関心な会員が多い。
◯昼食を食べるだけ。
◯本日のプログラム前に退席する。
◯他なんにもクラブ活動しない。

そこでこりゃあかんということで、ミルトンクロッシングRCの活動的な会員が集まって問題点をリストアップしたそうです。

① 例会で派閥円卓席が出現し、他を無視する。
② 言うことは大きいが、頼まれると消えていく。
③ 長期欠席会員に、退会が怖くて声かけられない。
④「会員増強はいらん、このクラブは友好幸せ！」
⑤ 入会予定者に対し、「会員の質が一番」と反論。
⑥ 皆多忙でｸﾗﾌﾞ活動来ない。決まった会員のみ。

議論タイムに入りました。どうしたらこれらの問題点をクリアできるか？です。そして各自それぞれ発表の時間になりました。自分が3つほど、メモしてたのでお話します。

① 新入会員のみを集めて飲み会をする。これは「炉辺塾」に近いものがあります。
面白かったのが、大分キャピタルRCの丸田さんが実際されてるのが、集まった3年未満の新入会員に「嫌いな、またはとっつきにくい人をここで言えー」って言わせるそうです。でも「4年目に入ったらもう関係ない。今度はおまえがそう思われる立場かもしれない。そこをこれから意識してほしい」ってまとめるそうです。新入会員達だけなので、誰があーでこーでと言い合いながらロータリー活動の重い部分を砕いていく、意味合いがあるそうです。

② 例会席順をくじ引きにする
これは毎回毎回、例会の座る席を変えるんだそうです。会長・幹事も含めます。たぶん阿蘇RCの会長エレクトさんが発言したと思います。コミュニケーションをはかるのが目的ですが、そのおかげでほんとーに阿蘇RCは、みんな全員仲良しなんだそうです！

③ 月1回、夜に飲酒例会をひらく
これは玉名の夜例会に近いモノだと思います。夜例会やお酒例会をいっさいしないクラブもあります。お酒を通すことで親睦を深めていくってのも非常に重要なことですので普段例会に出てこない会員への、 このお酒例会への出席動員はかなり積極的にされるそうです。

架空のミルトンクロッシングRCを踏まえて、各クラブさんがかかえる諸問題ですが議論→合意にもっていくためのプロセス４つを最後に申し上げます。

①各会員が自分の立場から望むことをリストアップする
②そこから何が重大か、何が重大ではないか、を吟味する
③新しい解決策を出し合い、新たな発想を生み出してどんどんアイデアを昇華させる
④これらの解決策の成果を議論しながら手直しを加えていく

各会員から意見を吸い上げて、新しい解決策を導いていって合意形成の利点に向けて議論していく。
RLIが示す、いまクラブで起こっている問題点をいかに解決にもっていくかを学んだセッションでした。

以上RLIの報告でした。
ご清聴、ありがとうございました。

【本日のプログラム2】夜の例会

**本日は、久しぶりの夜の例会となりました。
いつもより、少なめの人数とはなりましたが、
普段のお昼例会とは違う方の参加もあり
お酒と共に深い交流会になったようです。**